大牟田市立羽山台小学校

1 本校のESDの特徴

本校は全学年を通してふるさと羽山台・大牟田を学習の場として教育活動を計画的に位置づけ, SDGsの目標「11 住み続けられるまちづくりを」を全学年共通のテーマに実践してきた。この実践 により、地域に誇りをもち、ふるさとを愛する心を醸成し、住みよい社会をつくるために思いやり や助け合いの心をもつ児童の育成を目指してきた。また、生活科や総合的な学習の時間と、本校の 研究教科である国語科教育の内容を横断的に組織してきた。

本年度はコロナ禍であったため、一部の学年の内容、または内容の一部を変更してESDを実践し た。

2 ユネスコスクールとしての活動・全体計画

学	年	内 容	教科等·時期	ESDで重視する主な能力・態度
1	年	「あきとあそぼう」,「ふゆとあそぼう」	生活科・1月	③多面的,総合的に考える力
		「ききたいな ともだちの はなし」	国語科・1月	
2	年	「わたしの町 はっけん」	生活科・11月	⑥つながりを尊重する態度
		「きょうのできごと」	国語科・4月	のうなかりを导重する態度
3	年	「安全マップをつくろう」	総合・10月	③多面的,総合的に考える力
		「はんで意見をまとめよう」	国語科・10月	
4	年	「発見,羽山台の宝」	総合7~1月	⑥つながりを尊重する態度
		「中心となる語や文を見つけて要約し,	国語科・11月	
		調べたことを書こう」		
5	年	「みんなでやろうSDGs」	総合5月~7月	
		「文章の要旨をとらえ、自分の考えを発	国語科・5月	②未来像を予測して計画を立てる力
		表しよう」		
6	年	「防災探検隊」	総合9月~11月	
		「表現の工夫をとらえて読み,それを生	国語科・10月	②未来像を予測して計画を立てる力
		かして書こう」		
全等	产年	「ESD展示会」	2月	③多面的,総合的に考える力

3 特徴的な活動事例の紹介

<2年生 わたしの町 はっけん>

【ねらい】 自分たちの町を探検する活動を通して、自分 11 2000 たちの生活は様々な人や場所と関わっているこ とが分かり、地域に親しみや愛着を持つ。



【主な内容】 自分たちの町にある施設の方のインタビューを聞き, 学習したことをまとめる。

【児童の声】 自分たちの町で働いている人たちのしごとが知れてよ かった。



警察官にインタビュー

<3年生 安全マップをつくろう>

【 ね ら い 】 いつもみんなが安心・安全に、なかよく暮ら していける町をつくろうとする心を育む。



【主な内容】 校区の危険な場所を話し合った後に、その場所の様子を 調べに行き、「安全マップ」にまとめた。

【成果】 探検に行って気付いたことから,自分たちが住む町で安心・安全に暮らす何ができるかを考え,カードにまとめて「安全マップ」で伝えることができた。



危険な場所の調査

<4年生 発見!羽山台の宝>

【ねらい】 地域に古くからあるものについて関心を持ち、 地域の人の話を聞いたり、フィールドワークを したりする活動を通して、自分の住む地域に愛 着をもち、郷土を愛する心を育む。



【主な内容】 地域の方々と一緒に、大間神社、劫月院跡、御門橋、金井禅寺を巡り、由来や歴史について調べ、新聞記事やマップ、リーフレットにまとめた。



地域の方とフィールドワーク

【成果】 直接,見たり聞いたりすることで,地域に古くからあるものについての学びが深まった。 また,羽山台小の地域について興味を持ち調べることを通して,古くからあるものに対す る地域の人々の思いを知ることができた。

<6年生 防災探検隊>

【ねらい】 自然災害の発生の仕組みやこれまでの災害状況について学び、これから起こりうる災害に対して、自分たちにできる対策を考える。



【主な内容】 大牟田の被災状況から、自然災害について問題意識をもち、全国各地の被災状況から、自然災害について問題意識を持ち、自然災害の発生の仕組み、被害の様子から予想を立て自分たちにできる対策を考え、各グループで模造紙にまとめた。

【成果】 様々な自然災害についての防災について知れた。もしもの場合に備えて、自分たちが何をすればいいのかを考えるきっかけになった。



学習の成果物

4 本年度の成果と課題

○成果

- ・子供たちが羽山台小校区について学び、学んだことを語り、学びを発信したことで、地域に対する愛着を育むことができた。また、学習を通して意欲的に取組む姿が見られた。
- ・職員が地域を知り、学ぶ機会となり、その他の教育活動に生かすことができた。

○課題

- ・児童の興味関心の高まりや学習意欲の継続のために、学習内容を整理し効果的に配列する。
- ・地域学習を深めていくために,三池地区公民館にご協力いただきながら,発達段階に応じた学習 内容を構想していく。